

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	1ペテロ1:8, 9
賛美	この日は主が造られた (リビングプレイズ25 ppt 11)
使徒信条	会衆一同
交読文	39
賛美	満たしてくださる方 (ppt 4)
メッセージ	見えるものによらず(1サムエル28章)
祈り	
賛美	イエスは勝利をとられた (ミクタム60 ppt 14)
主の祈り	会衆一同
祝福の祈り	会衆一同
報告	月曜は夜の祈禱会をお休みにします。

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・奉仕者が与えられるように: 礼拝準備、賛美リード、奏楽
- ・主に忠実な聖徒達が30名以上与えられるように

祝福の御言葉(エペソ1:3-7) 空欄に自分の名前を入れて祈りましょう

の主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。
 神はキリストにおいて、天にあるすべての霊的祝福をもってを祝福して
 くださいました。
 すなわち、神はを世界の基の置かれる前からキリストのうちに選び、御
 前で聖く、傷のない者にしようとされました。
 神は、ただみこころのままに、をイエス・キリストによってご自分の子にし
 ようと、愛をもってあらかじめ定めておられたのです。
 それは、神がその愛する方によってに与えてくださった恵みの栄光が、
 ほめたたえられるためです。
は、この御子のうちにあつて、御子の血による贖い、すなわち罪の赦し
 を受けているのです。これは神の豊かな恵みによることです。
の主、イエス・キリストの名前によって。アーメン！

イスラエルに危機が迫っていた。
 イスラエルを霊的に導いていた預言者サムエルが死に、ペリシテ人が大軍をもってシュネムに陣を敷いた
 のだ。(28章)

サウルはペリシテの陣営を見て恐れ、ひどくわななき、主に伺ったが、何によっても主は答えられなかった。

サウルは主に伺うという事を久しくしていなかったと思われる。
 彼はアマレクとの戦い以来、一度もサムエルと会う事をせず、神の祭司を殺す事を躊躇無く命じ、また、神
 に油を注がれたダビデを殺そうと2度も追ったからである。
 サウルはかつて、主ご自身から王としての油を注がれ、新しい人に変えられ、多くの不思議な体験もしてき
 たにもかかわらず、主を軽んじ、御声に聞き従わなかった。
 主を軽んじ、主に伺うという事を長らく怠っていると、いざという時、主の御声は聞こえなくなっているのだ。

人は実際に目で見えるもの、耳で聞こえるものに頼りやすく、目に見えず耳に聞こえない神は頼りにくい。
 神はそれをよくご存知なので、十戒の第一と第二において特に警告したのである。
 特に偶像礼拝や占い、霊媒などは主が忌み嫌われ、主によって追い払われる行為である。(申 18:10-12)
 サウルの場合、自分に都合の良い事を言ってくれたり、導いてくれたりしてくれるのなら、別にそれは神で
 なくても良く、実際に目に見え耳に聞こえる導きを求め、夜、変装してエン・ドルの霊媒の女もとへ行く。
 かつて霊媒や口寄せを絶ち滅ぼし、それらの者から恐れられるほど厳しく取り締まったにもかかわらず。
 霊媒のいるエン・ドルは自軍のギルボア陣地から約20km、シュネムの敵陣を通り越した先にある。
 彼が夜変装して敵陣の向こうへ行つたのは、探るためでも逃げるためでもなく、霊媒に会いに行くためだ。

エン・ドルにおいて、彼は本当にサムエルに会えたのだろうか？ そうでは無いと思われる。
 「ちりはもとあつた地に帰り、霊はこれを下さつた神に帰る。」(伝道者 12:7)と書いてあるからだ。
 人が死んだらその霊は神の元に帰り、そして別の世界、すなわちハデスカパラダイスに行く。
 その事が書かれてあるルカ 16:19-31、イエスが話されたラザロと金持ちの物語を見てみたい。

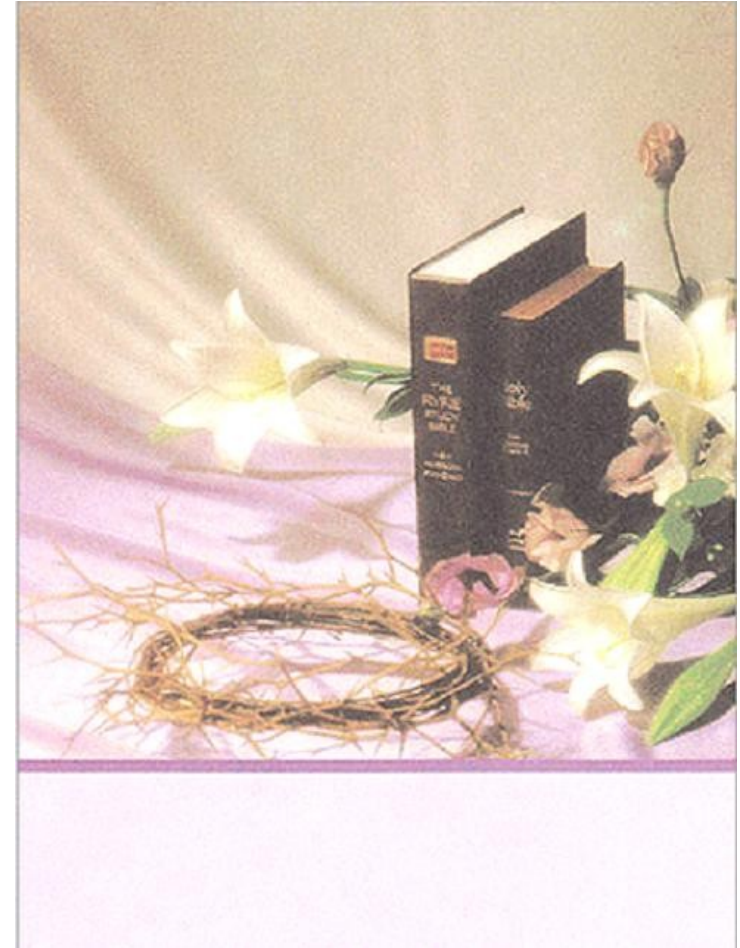
人は死んだら、アブラハムのふところ(パラダイス)で慰められるか、ハデスで苦しみ、そして最後の審判の
 時まで、そこで過ごす。
 ハデスとパラダイスの間には大きな淵があり、人はそこを超えて行くことはできないし、霊媒や口寄せごとき
 人間が死人を呼び戻せるものではない。
 また生前、貧しくて悪いものを受けていたら自動的にパラダイスに行けて、生前富んでいて良い物を受け
 ていたら自動的にハデスへ落とされるのではない。
 どちらへ行くかという鍵は、モーセと預言者、すなわち聖書の言う事を聞き、それを信じるかどうかだ。
 ラザロが信仰の父・アブラハムの側に行けたのは、ラザロも信仰を持っていたからだと思われる。
 金持ちは生前、モーセと預言者にいつでも耳を傾けられたにもかかわらず、それらを軽んじていた。
 サウルも同じで、彼はみことばに耳を傾けその通り行わなかったため、たとえ死人に会えたとしても、得るの
 はさらなる恐怖と絶望だけだった。

私達が唯一頼るべきは、イエス・キリストであり、このお方に信頼する者は、決して失望させられる事はない。
 見えるもの、聞こえるものに頼ろうとする欲求より、御言葉を優先させる事こそ、彼の力を体験するコツである。
 私達の目にはイエス様は見えないし、耳に聞こえないけれど、信じる時、言葉に尽くせない喜びに溢れる。
 それは、信仰の結果であり、たましいの救いを得ているから。(1ペテロ 1:8,9)
 私たちは、見えるものではなく、見えないものにこそ目を留めるべきである。なぜなら、見えるものは一時
 的であり、見えないものはいつまでも続くからだ。(2コリント 4:18)

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

天声教会

1部礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝

- 1部(日本語) 10:00
- 2部(韓国語) 11:00
- 食事/フェローシップ 12:00~
- 3部(韓国語 日本語通訳あり) 14:00

集会

- 月~金 早天祈祷会 5:00~
- 火~木 夜の祈祷会 20:00~

水曜集会

- 1部(韓国語 日本語通訳あり) 13:00~
- 2部(日本語) 19:30~

金曜徹夜祈祷会 21:00~

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅6番出口より
徒歩5分

JR・関内駅より徒歩10分

京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿いの、伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、1Fがファミリーマートになっております。

〒231-0058

パスター：林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

email: ephes_03-r@yahoo.co.jp